

人のチカラと企業のチカラで未来へとつなげる。
佐伯市発の働く人々をご紹介します

未来をつなぐ、人と企業

Vol.
11



有限会社きらり

佐伯市本匠大字波寄2692番地 ☎56-5262
<https://r.goope.jp/kirari5262/> Instagram: kirari_takumi(匠)
設立年月: 2005年2月 資本金: 300万円
売上高: 3,000万円 従業員数: 14人



地域の農業の活性化を目指して

きらりは、本匠地域において、農業振興を目的として設立した生産者主体の会社です。現在は因尾茶の加工・販売、水稲受託作業など様々な業務を通じて農業振興、地域活性化に貢献しています。「本匠では農業従事者の高齢化や後継者不足が深刻な問題になっています。例えば、本匠地域の特産品である因尾茶は生産者の減少や若い層のお茶離れなどにより、このまま放っておけばなくなってしまう可能性もあります。生産者の確保・育成を急ぐとともに、お湯を注ぐだけの手軽な因尾茶リーフティーカップの販売を始めるなど常に「次の一手」を考えています」そう話すのは代表の染矢宣幸さん。地域、行政と連携しながら

課題解決のために奔走しています。
愛情たっぷり、本匠のうまいもん
3年前からは本匠農産物加工所「匠」の運営も始めました。地元食材を使った種類豊富なまんじゅう・みそ(地域の学校給食にも使用)・梅干し・らっきょうが好評で、販売を心待ちにしているファンも多いといいます。「安全でおいしい本匠産の食品を1人でも多くの人に知ってほしい。そのためにも新商品の開発や、みそ講習など地域の活動を積極的に行っています」とリーダーの柳井伊津子さん。「匠」の商品は市内各所で購入できるのでぜひ味わってみてください。

会社のここが好き

製造の仕事は朝早いですが、料理上手のリーダーが作る朝ごはんが楽しみ。販売先での出会いも宝物です。本匠愛で地域を盛り上げたい人、農業に興味がある人、ぜひ一緒に働きましょう!

本匠農産物加工所「匠」スタッフ
リーダー
やない いっこ
柳井 伊津子さん(写真右)
製造・販売
あなん たえこ
阿南 妙子さん(写真左)



※1 木〜日曜に市内のトキハイナドストリー、サンリブ、道の駅やよいで販売。ほか、市役所などでの対面販売も実施。